

Suma Tomogaoka 通信



兵庫県立須磨友が丘高等学校 総合学科推進部
令和3年度 第4号 12/17

第1回学校説明会開催

11月13日（土）に今年度の第1回学校説明会が開催されました。今年度は8月のオープンハイスクールが気象警報により中止となりました。昨年はコロナ感染拡大の為に中止となり、これで2年連続で夏のオープンハイスクールは実施できませんでした。学校説明会では約700名の中学生・保護者の方々が参加されました。密を避けるために参加者は2グループに分かれ、体育館と教室の前後半入替制で各プログラムを体験しました。

体育館では、校長先生から中学生への熱いメッセージが込められた「これから須磨友が丘高校が目指すところ」に焦点を絞ったお話があり、生徒を代表して生徒会長から中学生へのメッセージとエール、そして3年次課題研究の成果を動画にて発表させていただきました。

各教室では、生徒会が動画やパワーポイントを効果的に用いて学校紹介と座談会を行いました。また天候にも恵まれ、部活動に取り組んでいる様子も見学してもらうことが出来ました。本校の魅力がたくさん詰まった時間となりました。



テニスボールで消音に



以前より、音に敏感な人にとっては、学校において椅子や机を引きずる音に苦痛を感じる人も少なくないと聞いていました。階下に響く音を不快に感じることもあります。また床材を痛める原因もあります。

学校で机や椅子の脚にテニスボールを取り付けるとすると、1セット（机と椅子）装着するには8個必要になります。1学年6クラスとしてざっと概算すると1クラスで320個、学年で1,920個となります。3学年ですと約6000個が必要になります。

そんな中、垂水区名谷町にある「テニススクール・ノア名谷校」から使われなくなった硬式テニスのボールを譲り受けた運びとなりました。しかし、そのままでは椅子の脚に取り付けることは出来ません。そこで、男子テニス部のみなさんが、部活動の合間に時間をあって1個1個手作業で切り込みを入れてくれました。軟式のテニスボールとは違って、硬式テニスボールは硬く分厚いフェルトで包まれています。切り込みを入れる作業は本当に時間がかかる作業です。取り付け作業は各クラスで行いました。そして現在3年の全てのクラスが取り付けを完了しました。



佐野由美さん関連の展示コーナー



『A Maithali fan』
Maithali とはインドやネパールで使われている言語である。マイティリー語

著書や関連記事

前回の須磨友が丘通信でも触れましたが、玄関に佐野由美さんの関連作品並びに著書と関連資料をまとめて展示しています。佐野さんの高校時代の自画像も加わり、3点の作品が展示されています。また、彼女の初めての著書「神戸・長田スケッチ路地裏に綴るこえ」やネパール滞在記「パタンの空より」その他、関連記事が併せて展示しております。ご鑑賞下さい。

『自画像』
本校3年生の時に美術の授業で制作したもの。
鉛筆描写と色彩構成で表現し、コラージュ技法を混ぜ仕上げている。

『裸足の少女』

3年次 クロスカリキュラム

2学期はクロスカリキュラム（教科横断型探究学習）に取り組みました。簡単に紹介します。

講座名	担当教科	ねらい（シラバスより抜粋）
平安時代の文化を学ぶ	体育 国語	「蹴鞠」について調べ、平安時代の遊びや文化に触れる。 実際に体を動かして「蹴鞠」を体验してみる。
17文字で君も芸術家（座の文芸）	国語 英語	俳句（座の文芸）の歴史を学び、俳句を作つてみよう。 Haikuが英語圏でどのように伝わったのかも学び、英語による俳句にも挑戦してみましょう。
アンサンブルゾネ	保健体育 書道	音楽を聴き、その音楽から感銘を受けた心情をダンスと書を融合させて表現する。呼吸・重力・空間を感じることにより身体を開放するダンスと、文字を介してその心情を書き上げる書をとおして、自らが主体的に表現をする楽しさ、喜びを味わう。
ピンホールカメラと $\tan \theta$ 、ときどき塩化銀	数学 理科	実習を中心として、数学や理科で勉強したことを、目に見えるモノ・手で触れるモノに対して使ってみる。世にあふれる「理屈は分からないけどとりあえず使っているモノ」の理屈について考えてみる。
洋楽を日本語で歌つてみよう！	英語 音楽	洋楽に使われている英語を読み取り、活用する力を養う。メロディやリズムに合う日本語を選択し、スムーズに歌唱できる方法を考える。
平安時代の暮らしを再現して みよう～日本の文化・風習を伝 えられる人に～	家庭 地歴・公民	普段の授業では触れることが少ない平安時代の宮中の「衣」・「食」及び文化・風習について学習する。現代と約1000年前の平安時代では何が違うのか、年中行事の「ひな祭り」の由来などを知り、日本の文化・風習を楽しく伝えたい。
ロボットデザイン —レスキュー ロボットを作ろう	美術 情報	ロボットは製造や災害、医療、福祉などに活用されるだけでなく、おもちゃなどエンターテインメントの世界でも数多く見られるようになりました。この講座では、エンターテインメントとしてのロボットに着目し、「カタチ」と「動き」のデザインを学び、チームでロボットを作り完成後はレスキュー レースを行います。
野菜の廃棄をなくし隊 —食品ロス削減へのはじめの一歩—	家庭 地歴・公民	社会的な問題として注目されている食品ロス削減のために、実際にアクションを起こすことで、社会に関わります。問題の現状を知って自分たちに何ができるのかを考え、また活動を発信することにより、持続可能な社会づくりに貢献します。
トレッキングで 何しよう？	保健体育 理科	トレッキングは、「ハイキング」以上「登山」未満の有酸素運動です。折角友が丘高校の近くに六甲山の端っこ横尾山があるのに、登らず卒業するのももったいない。せっかく登るのなら、有酸素運動を意識したトレッキング、そして雄大な自然を観察して「横尾山のプロ」になませんか？
古文の昔話で bilingual 紙芝居を作ろう。	国語 英語	古文で書かれた昔話を読み、その味わいを損ねることなく、言語文化の違いも工夫しながら英訳し、英語と古文の bilingual 紙芝居を作り、古文と英語それぞれで話の面白さが伝わるように表現を工夫し、発表します。

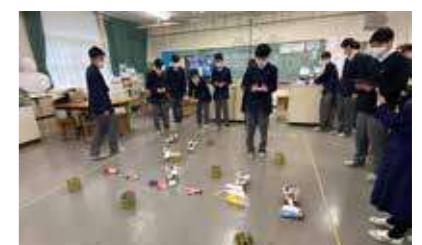
クロスカリキュラムとは教科間の枠を越えて学ぶ内容について横断的につなげる教育領域と定義されています。複数の教科にまたがって学習することから多面的多角的な視野にたつたものの見方考え方方が身に付くことを期待しています。



『野菜の廃棄をなくし隊』
フードロス 各研究班の発表



『平安時代の暮らしを再現』
雑飾りを考える



『ロボットデザイン』
レスキュー レース

授業紹介 「異文化理解」（2・3年次選択科目）

1学期には兵庫県教育委員会の子ども多文化共生サポーターとして活動されている、イラン人のナヒド氏を講師としてお招きし、イランの歴史や文化についての講義とペルシャ書道を体験しました。竹で作られた筆を使ってのペルシャ書道は生徒にとって貴重な体験となりました。

また、11月17日（水）には音楽家として活動されている、ネパール人のラム氏を講師としてお招きし、ネパールの歴史や文化についての講義と「バンスリ」という民族楽器の演奏を聴かせていただきました。ネパールの雄大な自然をイメージしながらバンスリで民族音楽やを披露してくださいました。美しく、優しさ溢れる音色に、生徒はネパールの雄大な自然をイメージしながら聴き入っていました。最後は全員で演奏に合わせて手拍子をとり、教室が一体となってネパールの音楽を学ぶことができました。

